

# 特別講演会のおしらせ

手話・パソコン要約筆記付き

埼玉パソコン要約筆記サークル「彩caps」では、今年も特別講演を企画しました。今回は、IPtalkの開発者の栗田茂明さんをお呼びでの講演会です。

聴覚障害者の情報保障ツールとしていまでは、全国で使われているIPtalkの開発秘話や自立支援法に関する今後の動向、新機能の実習など、初心者から経験者まで学べる講演会を計画しています。みなさんの参加お待ちしております。

**主催** 埼玉パソコン要約筆記サークル「彩caps」  
**講師** 栗田茂明氏 IPtalk開発者  
**日程** 平成19年3月24日(土)  
**時間** 午後1時半より4時まで (受付は1時)  
**場所** 「彩の国・すこやかプラザ」  
／与野駅下車徒歩10分  
研修室「第一・第二」  
さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65  
TEL 048-831-1550 FAX408-822-3078



**参加費** 無料  
**申込** sai\_caps@yahoo.co.jp

## スケジュール(予定)

13:00	開場 受付開始
13:30~14:30	開発秘話
14:30~15:30	新機能について
15:30~16:00	質疑応答
16:00	おわり . . . . .

※パソコン要約筆記経験者、希望者はパソコンをご用意頂けるとさらに充実!!

なお、16:30より懇親会があります。  
「はなの舞」与野駅徒歩1分  
参加費 3500円 3/19締切  
ご希望の方は、申込みが必要です。

## ■講師紹介

栗田茂明(くりたしげあき)氏は、1998年に神奈川県で行われた「第34回全国身体障害者スポーツ大会」において、聴覚障害者のための文字情報保障の一環として実施されるパソコン要約筆記ボランティアのために、独自のソフトウェアを開発。簡単に導入が出来ることなどから、利用者が広まり、さらに、本人がシグオベとなるメーリングリストで、全国の利用者との意見交換や交流により、機能の充実などを経て、現在そのシェア高く、パソコン要約筆記者の中では知らない者はいないというほどである。

また、全国の利用者や入力者の支援や現場の意見などから、さらに、聴覚障害者にとって見やすく、入力者にとって利用しやすいシステムの開発と自立支援法にかかわる要約筆記の重要性や発展を進めている。

## 主な受賞

- 2005年2月 8日 ヘレン・ケラー賞(障害者教育研究・実践補助賞)
- 2002年5月17日 日本ITU協会賞ユニバーサルアクセシビリティ賞